

TREE LIFE ENERGY

KiKi

Maple Water



ユニークで100%天然食品のカナダのメープルウォーター飲料:

- 健康的で美味しくてカラダに良い!
- 低カロリー
- バニラ風味を感じるような自然の甘さ(2.5-5ブリックス)
- 非GMO、シンプルな成分
- 栄養価が高い
- 自然で健康を促進する有効成分の源:
 - プレバイオティクス
 - 有機酸
 - 抗酸化物質 (64)



メープルシロップについて①

メープルシロップはミネラルやビタミンだけではなく、活性酸素から体を守る抗酸化物質やポリフェノールなども含んでいます。

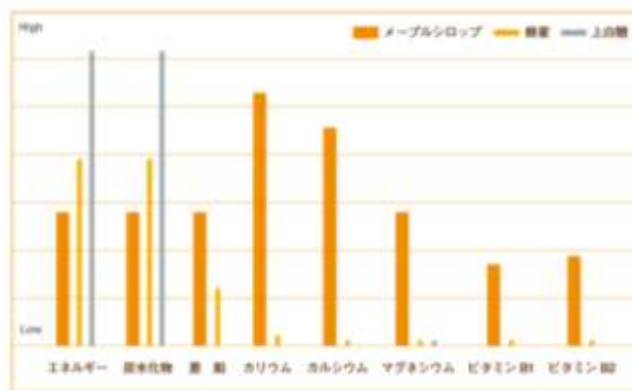
カエデの樹液から作られるメープルシロップは、日本人に不足しがちなカルシウムやマグネシウム、たんぱく質や糖質の代謝に不可欠な亜鉛、余分なナトリウム(塩分)を排出するカリウムといった注目のミネラルをバランスよく含んでいます。

さらに様々なビタミン、アミノ酸、たんぱく質、有機質、ポリフェノールも含まれていて、他の一般的な甘味料に比べるとビタミン、ミネラルの含有量が高く、白砂糖やはちみつと比べてカロリーが低いのが特徴です。また、煮詰める過程で殺菌され、着色料や添加物を含まない100%自然食品なので乳幼児に与えても安全です。

また、アメリカ・ロードアイランド大学は、メープルシロップに含まれている67種類ものポリフェノールを特定しました。一方、東京大学大学院の研究チームは世界で初めてメープルシロップには肝臓保護効果があることを、また肥満を抑制する可能性があることを動物実験により確認しました。

赤ちゃんからお年寄りまで、安心して口にできるメープルシロップは、健康という視点から毎日の「食事」を見直す意味でも、今求められている食材といえます。

メープルシロップ栄養価比較表



可食部100g当たりの成分値

	メープルシロップ	はちみつ	上白糖
エネルギー(kcal)	257	294	384
たんぱく質(g)	0.1	0.2	0
脂質	0	0	0
炭水化物(g)	66.3	79.7	99.2
ナトリウム(mg)	1	6	1
カルシウム(mg)	75	1	1
カリウム(mg)	230	16	2
マグネシウム(mg)	18	1	微量
マンガン(mg)	2.01	-	-
亜鉛(mg)	1.5	1	0
ビタミンB1(チアミン)(mg)	微量	微量	0
ビタミンB2(リボフラビン)(mg)	0.02	0.01	0
ナイアシン(mg)	微量	0.1	0

メープルウォーターについて

先住民より受け継がれてきた自然の恵み

メープルウォーターは、太古の昔から栄養的に優れた特性をもつと思われ、長きにわたって、飲まれてきました。一説には、食べ物が不足したある年の春、カエデの樹液を飲んだリスがエネルギーに動き回っていることに気づいた一人の北米先住民が発見したと言われていています。やがて、メープルウォーターは先住民より、フランスや欧州からの入植者、そして毛皮商人に伝えられ、滋養飲料として用いられてきたといえます。

メープルウォーターは、カエデが必要とする大地のミネラルや様々な生物活性化合物を含む水分を吸い上げた樹木から直に流れ出る、天然の樹液です。ユニークな優位点として、たとえば、46種類の生物活性化合物を含み、その中には抗酸化物質も含まれます。また、250ml中20カロリーとエネルギー量が低いことも特徴にあげられます。ココナッツウォーターは同量で平均50カロリーあります。

メープルウォーターの可能性

メープルウォーターのように植物を由来とする飲料、植物性ウォーターが、新たなヘルシー飲料として、人々の関心を引いています。

美容やダイエットに敏感なハリウッドセレブが愛飲していることから人気に火がついた「ココナッツウォーター」や白樺の樹液である「バーチサップ」などが新たな市場を形成しています。

なかでもメープルウォーターは多くの可能性を秘め、市場のニーズに合わせて、さまざまに応用できると考えられています。

たとえば、一般的にメープルウォーターの糖度は1.9%~3%、まれに3.5%まで達することもあります。

食事といっしょにいただくなら、糖度2%程度のすっきりとしたメープルウォーターが最適です。

スポーツ選手に試飲してもらったところ、全員が糖度2%~3%のものを選び、夏場のフレッシュ飲料として、また、脱水症対策として、試飲してもらった人からも同様の感想が得られました。

自然健康飲料水の市場



世界の機能性健康飲料水の市場は、2019年までに**936億8000万ドル**に成長すると予測されています。(CAGR 6.1%)

2018年米国でのココナッツウォーターの売上は**30億ドル+**
トップ5商品は、コカコーラ、ペプシとヴィータココを含みます。

メープルウォーターはココナッツウォーターと同等に定着しました。

日本向け:フレーバーメープルウォーターの急増、消費者が求める便利な包装

メープルウォーター市場の機会



2023年には、メープルウォーター産業の売上高が約1億4,989万ドルに達すると予測されています。

マーケットウォッチ 2019



メープルウォーター市場は大きな成長を遂げる可能性が高く、2019年には需要が1,600万リットルを超える可能性

NBC-2.com

メープルウォーター市場
-2027年までに包括的な成長を
目の当たりに

市場調査官報 2019

世界のメープルウォーター市場は2017年に1億米ドルと評価され、2025年末までに2億6,900万米ドルに達し、2018~2025年のCAGRは50.2%で成長する。

マーケットリサーチプレイス 2019

メープルウォーター市場
-2019~2024年の成長加速を目の当たりに

DECリサーチニュース 2019

この業界は、2019~2024年の予測年を通じてメープルウォーターの巨大な成長を目の当たりにすることを意味している。

Industry Reports24.com

競合他社/比較・利点



メープル飲料水

- ・他社の製品-KiKiから最低4年後に開始
- ・15以上の小規模または少資金の独立した生産者

当社の利点

- ・年間生産(IP)
- ・複数のSKU, フレーバー(IP), サイズ
- ・製品開発(IP)
- ・輸出経験
- ・オーガニック認証への取り組み



クランベリー レモン ナチュラル ブルーベリー ストロベリー

SAKURA MAPLE Food Groupの強み

独自ブランドの保有

SAKURA MAPLEブランドのメープルシロップをはじめ、今後の展開としてはメープルシュガーなど商品ラインナップを順次拡大していきます。
メープルシロップにおいては、初回は一般的に流通しているアンバーブレンドですが、ゴールド、ダーク、ベリーダークと種類も拡大していきます。

日本市場へ各種製品を拡充

KiKiメープルウォーターはSAKURA MAPLEブランドではありませんが、KiKiメープルウォーターの日本市場での独占販売契約を結んでおります。
日本市場においてはSAKURA MAPLE Food GroupがKiKiメープルウォーターのメーカー的な位置づけを担っております。

SAKURA MAPLE Food Groupは今後も順次、日本未発売商品等を充実させ、新たな市場創りの一端を担っていきます。

製品販売サポート

SAKURA MAPLE Food Groupは、カナダ全土の各スーパーマーケットを始め、フードサービス(飲食店)などへの販路も持っております。(取引スーパーマーケットにつきましては、次ページを参照下さい)
日本製品をカナダ国内で展開していく為のサポートもさせていただきます。

カナダ市場への展開サポート

メーカーとして製品販売サポートをさせていただきます。
販促ツールの提供や、飲食店様用においてはメニューのご提案など、様々なサポートをさせて頂き、取り扱い企業様・消費者のニーズに合ったご提案もさせていただきます。

日本国内での商談等につきましては、MIRAIconnects株式会社とパートナー契約を結んでおり、SAKURA MAPLE Food Groupの日本支社としての役割を担って頂いております。